

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和7年5月分【廃棄物埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 11
3. 調査結果の概要	I - 12

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 22

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和 7 年 5 月の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日～31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月8日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表-1(3) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(1)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	5月1日～31日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	放流水、内水 5月9日、13日、20日、 27日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	放流水、内水 5月13日	1回/月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数		放流水、内水 5月13日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	5月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)

表一(4) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>クロロエチレン</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレンは放流水・内水のみ</p> <p>クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>5月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>5月8日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>5月13日</p> <p>内水</p> <p>—</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表一(5) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	5月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表-1(6) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回/年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<ul style="list-style-type: none"> ●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位 	1点(表層土) 【15】		2回/年 (8月、2月)
<ul style="list-style-type: none"> ●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 		—	

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波音）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波音圧レベル	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

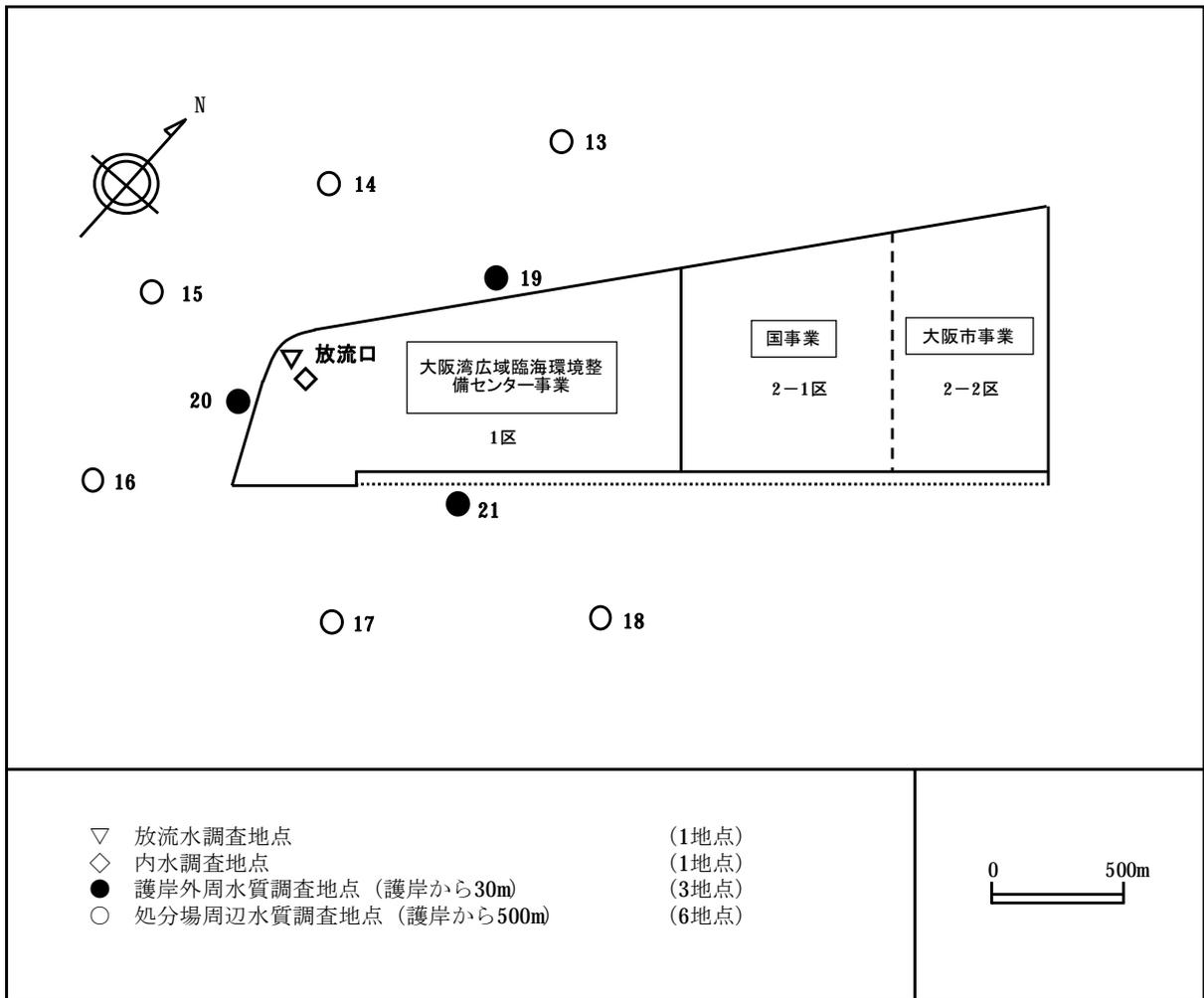
表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質 二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月13日～19日 5月21日～27日	1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音 道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月13日 5月21日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動 道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月13日 5月21日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量 廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地周辺 : 4点 【No.1、2、3、4】	5月13日 5月21日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭 臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地周辺 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地周辺 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】	—	2回／年 (6月、8月)

※泉大津基地周辺については、令和7年4月より泉大津基地の稼働を終了しているため、調査を実施していない



図一(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

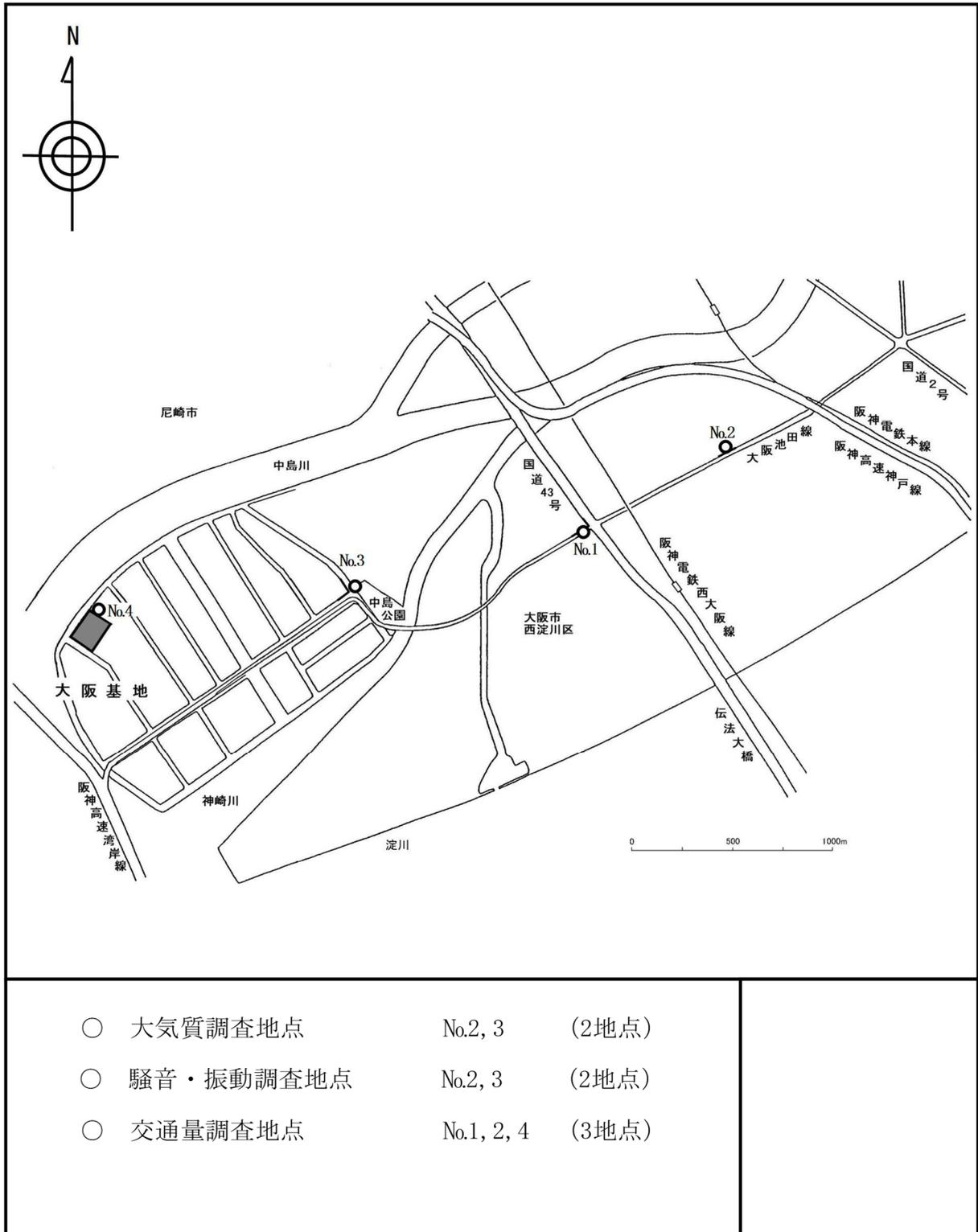


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地周辺)

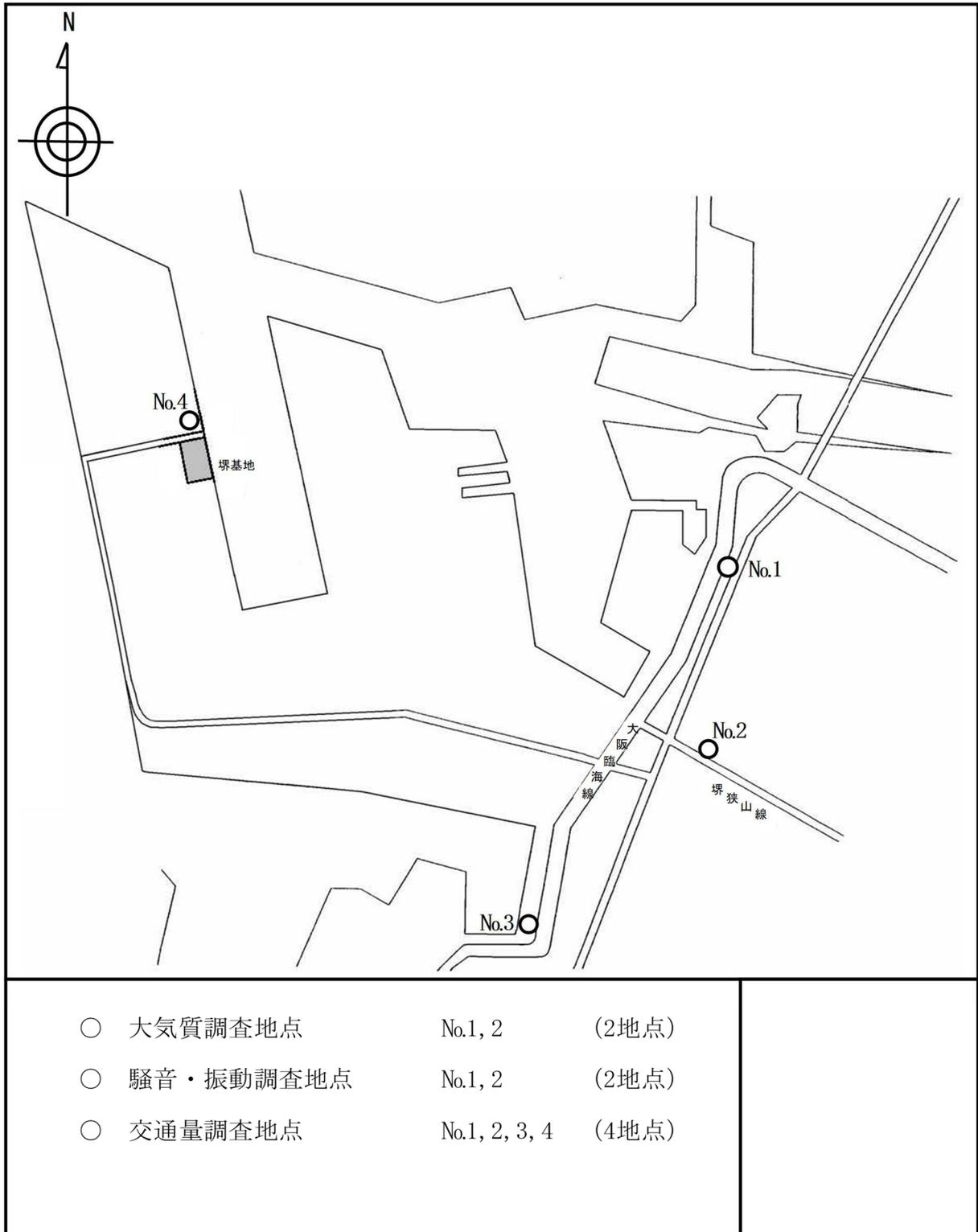
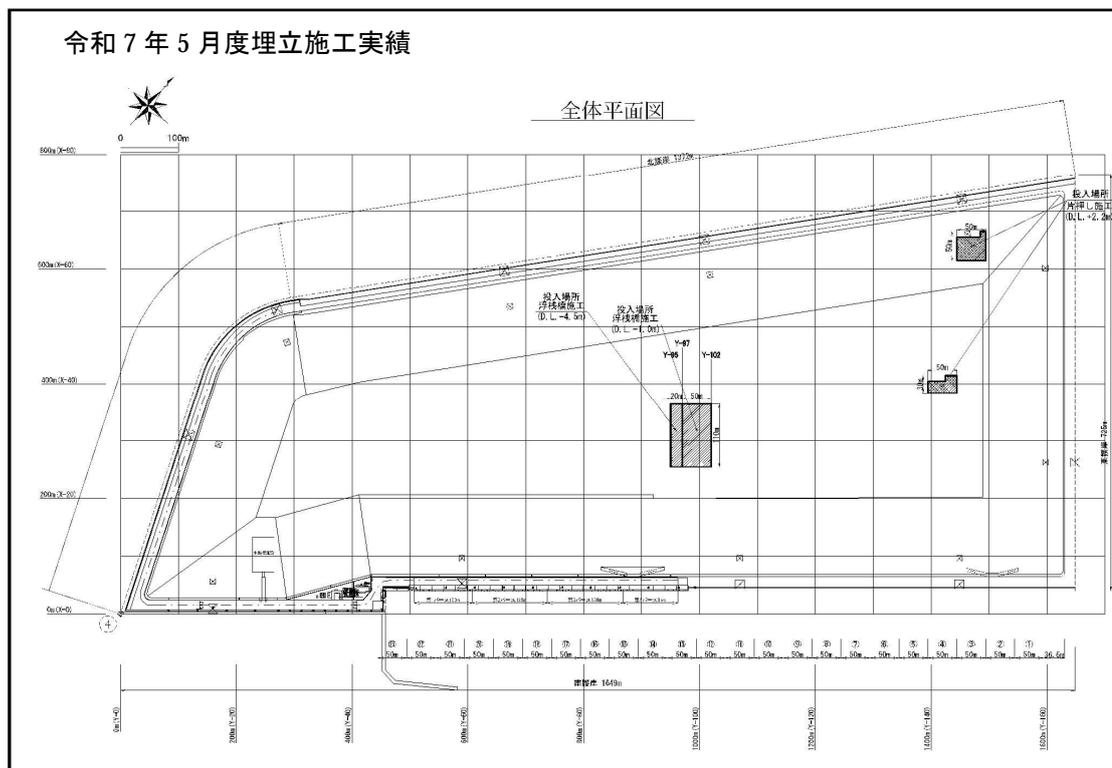


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(塚基地周辺)

2. 工事の実施状況

令和7年5月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
8,196,818.4	58.7

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和7年5月分【埋立中共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和7年5月分【埋立中共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6～10、12号]

1) 放流水（連続測定）

濁度は、**1.4～2.4度(カリン)**（平均値**2.0度(カリン)**）の範囲であった。

水温は、**20.8～22.3℃**（平均値**21.7℃**）の範囲であった。

pHは、**7.0～7.2**の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値（**5.0以上9.0以下**）の範囲内であった。

CODは、**27.0～29.1mg/L**（平均値**27.9mg/L**）の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値（**90mg/L**）及び管理目標値（**40mg/L**）を下回っていた。

DOは、**8.0～8.3mg/L**（平均値**8.1mg/L**）の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SSは、報告下限値未満（**<1mg/L**）～**1mg/L**（平均値**1mg/L**）の範囲であり、全測定を通じて放流水の基準値（**60mg/L**）及び管理目標値（**50mg/L**）を下回っていた。

FSSは、全て報告下限値未満（**<1mg/L**）であった。

pHは、**7.2**であり、放流水の基準値及び管理目標値（**5.0以上9.0以下**）の範囲内であった。

CODは、**21mg/L**であり、放流水の基準値（**90mg/L**）及び管理目標値（**40mg/L**）を下回っていた。

T-Nは、**21mg/L**であり、放流水の基準値（**120mg/L**、日間平均**60mg/L**）及び管理目標値（**30mg/L**）を下回っていた。

T-Pは、**0.02mg/L**であり、放流水の基準値（**16mg/L**、日間平均**8mg/L**）及び管理目標値（**4mg/L**）を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満（**<0.5mg/L**）であり、放流水の基準値及び管理目標値（**鉱油類含有量5mg/L**、**動植物油脂類含有量30mg/L**）を下回っていた。

大腸菌数は、**0CFU/mL**であり、放流水の基準値及び管理目標値（日間平均**800CFU/mL以下**）を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書（令和7年5月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

・内水

SSは、2～8mg/L（平均値 5mg/L）の範囲であった。

FSSは、報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pHは7.9、CODは32mg/L、T-Nは43mg/L、T-Pは0.04mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌数は0CFU/mLであった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和7年5月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

7) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で3～5mg/L、下層で2～5mg/Lの範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は上層で1～2mg/L、下層で報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/Lの範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度（pH）は上層でいずれも8.1、下層で8.0～8.1の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で2.7～4.3mg/L、下層で2.0～2.3mg/Lの範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点20（3.6mg/L）及び調査地点21（4.3mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点13～18）における水質調査の結果は、上層で2.1～8.1mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量（DO）は上層で8.3～8.9mg/L、下層で6.5～8.0mg/Lの範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L以下】

全窒素（T-N）は上層で0.58～0.74mg/L、下層で0.42～0.56mg/Lの範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点20（0.74mg/L）及び調査地点21（0.70mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点13～18）における水質調査の結果は、上層で0.40～1.4mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

キ) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.038~0.067mg/L、下層で 0.027~0.042mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21 (0.067mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値 : 検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

ケ) 大腸菌数

大腸菌数は 1.3×10^1 ~ 1.3×10^3 CFU/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (令和 7 年 5 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で報告下限値未満 (<1 度 (カリン)) ~ 2 度 (カリン)、下層で 1~3 度 (カリン) の範囲であった。

2) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層及び下層ともに 2~6mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質 (FSS)

不揮発性浮遊物質 (FSS) は上層で 1~2mg/L、下層で 1~3mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値 : 7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1~8.2、下層で 7.9~8.1 であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値 : 3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は、上層で 2.9~4.0mg/L、下層で 1.5~2.5mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 15 (3.9mg/L)、調査地点 16 (3.4mg/L)、

調査地点 17 (3.8mg/L) 及び調査地点 18 (4.0mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 2.1~8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値 : 5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.3~9.7mg/L、下層で 5.5~8.0mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.52~1.2mg/L、下層で 0.32~0.61mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 15,17 (0.82mg/L)、調査地点 16 (0.87mg/L) 及び調査地点 18 (1.2mg/L)、下層の調査地点 17 (0.61mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.40~1.4mg/L、下層で 0.18~0.79mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

8) 全磷 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.032~0.063mg/L、下層で 0.023~0.047mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 17 (0.061mg/L) 及び調査地点 18 (0.063mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 3.0~5.9µg/L、下層で 0.6~2.5µg/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値 : 検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

11) 大腸菌数

大腸菌数は $2.4 \times 10^1 \sim 1.2 \times 10^3$ CFU/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

5 月は実施せず。

(3) 底質

5 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波音

5月は実施せず。

(5) 悪臭

5月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地周辺

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は **1.8m/sec** であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は **2.2m/sec** であった。

2) 堺基地周辺

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東北東であり、平均風速は **1.6m/sec** であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東南東であり、平均風速は **1.3m/sec** であった。

(2) 騒音・振動

1) 大阪基地周辺

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル(L_{Aeq})は **67.8～69.8dB**(平均 **69dB**)であり、環境基準値(**70dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

騒音レベル(L_{Aeq})は **53.8～61.1dB**(平均 **59dB**)であり、環境基準値(**65dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

② 振動

測定点No.2における振動レベル(L_{10})は **44～49dB**(平均 **47dB**)であり、測定点No.3では **34～40dB**(平均 **37dB**)であった。振動レベルは、共に要請限度値(**65dB**)を下回っていた。

2) 堺基地周辺

① 騒音

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は **72.4~75.0dB(平均 74dB)**であり、要請限度値(**75dB**)以下だったが、環境基準値(**70dB**)を上回っていた。

なお、1 時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が **0.0~0.2%**であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は **62.1~64.6dB(平均 64dB)**であり、環境基準値(**70dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル(L_{10})は **43~47dB(平均 45dB)**であり、測定点No. 2では **37~43dB(平均 41dB)**であった。両地点(No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値(**65dB**、**70dB**)を共に下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第1~2号]

1) 大阪基地周辺

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は **991~1,262** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0~8** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **18** 台/10hr で、総交通量(**11,208** 台/10hr)に占める割合は **0.2%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

4) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は **912~1,261** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0~5** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **9** 台/10hr で、総交通量(**10,803** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

7) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は **66~192** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0~64** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **258** 台/10hr で、総交通量(**1,230** 台/10hr)に占める割合は **21.0%**であった。

2) 堺基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は **1,735~3,048** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0~5** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **14** 台/10hr で、総交通量(**23,378** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと

考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は **1,026～1,752** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～1** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **1 台／10hr** で、総交通量(**14,251 台／10hr**)に占める割合は **0.0%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は **1,434～2,832** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～1** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **5 台／10hr** で、総交通量(**19,415 台／10hr**)に占める割合は **0.0%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は **0～49** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～49** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **222 台／9hr** で、総交通量(**234 台／9hr**)に占める割合は **94.9%**であった。

(4) 悪臭

5 月は実施せず。

《 参 考 》 環 境 基 準 等 (本 報 告 関 係 分)

1. 環 境 基 準

(1) 大 気 質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m³ 以下であること。

(2) 水 質 (海 域)

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が **75%**以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「**75% 水質値**」を用いるものとする。
75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ **0.75×n** 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値をもって **75%水質値 (0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる)** とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち **75%**以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音（道路に面する地域）

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (d B)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2（大阪池田線沿道）	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3（中島公園近傍）	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1（大阪臨海線沿道）	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2（堺狭山線沿道）	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A（大阪臨海線沿道）	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B（泉大津美原線沿道）	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 （昼間）騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。（ ）内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域（第1種住居地域）のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L (日間平均 60mg/L) 以下	30mg/L 以下
	全リン (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L 以下	同左
	大腸菌数	日間平均 800CFU/mL 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (d B (A))		道路交通振動の要請限度 (d B)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線道路 (4)	b	75	第1種	65
	No.3 (中島公園近傍)	第1種住居	(2)				
堺基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種住居	幹線道路 (6)	b	75	第1種	65
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線道路 (4)				
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線道路 (6)	c	75	第2種	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線道路 (4)				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
(自動車騒音の要請限度) b区域 (第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域
c区域 (準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域
(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域
4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺 (調査地点 13~18)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	—
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m : 環境基準を満たしていないデータ数、n : 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和7年5月分]

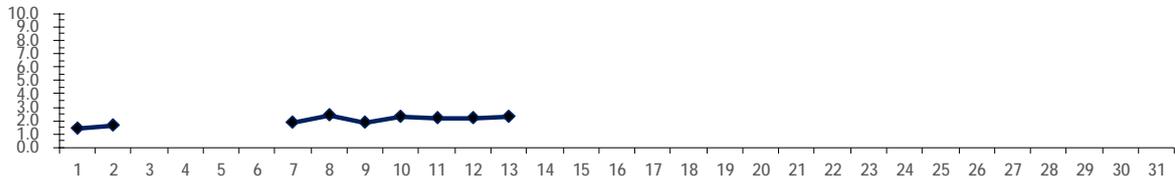
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	1.4	～	2.4	2.0
水温	[℃]	20.8	～	22.3	21.7
pH	[-]	7.0	～	7.2	7.1
COD	[mg/L]	27.0	～	29.1	27.9
DO	[mg/L]	8.0	～	8.3	8.1

特記事項	
5/2(金) 13:00	水処理設備停止。
5/7(水) 10:15	放流運転再開。
5/13(火) 13:55	還流運転開始。
5/14(水) 7:20	水処理設備停止。

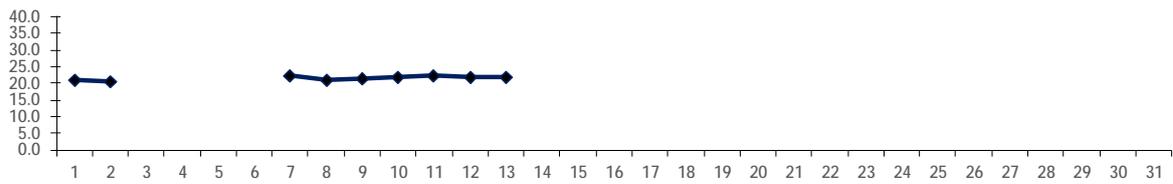
水質様式第7号

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和7年5月分]

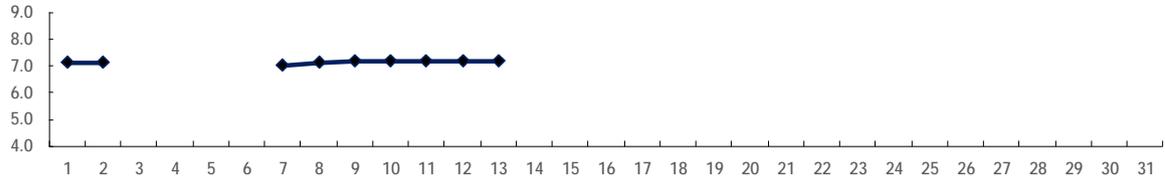
濁度 [度(カリン)]



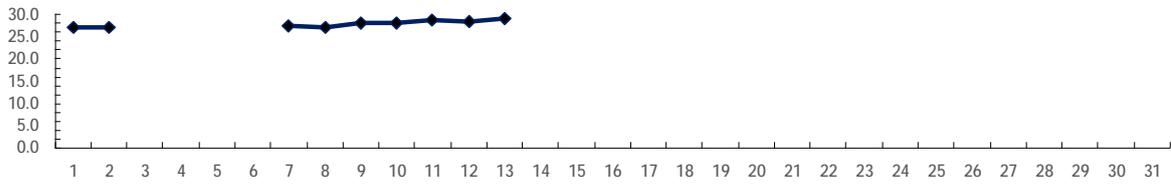
水温 [°C]



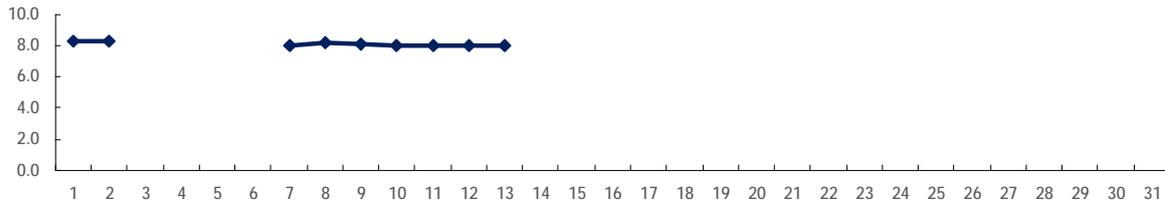
水素イオン濃度(pH) [-]



化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L]



5/2(金) 13:00	水処理設備停止。
5/7(水) 10:15	放流運転再開。
5/13(火) 13:55	還流運転開始。
5/14(水) 7:20	水処理設備停止。

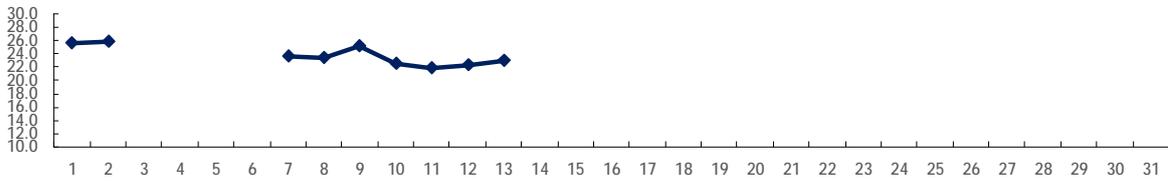
【参考】（自主検査）

T-N 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和7年5月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	21.8	～	25.9	23.7

全窒素(T-N) [mg/L]



- 5/2(金) 13:00 水処理設備停止。
- 5/7(水) 10:15 放流運転再開。
- 5/13(火) 13:55 還流運転開始。
- 5/14(水) 7:20 水処理設備停止。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和7年5月分]

調査日	区分	放流水			内水		
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
5/9	(金)	10:00	<1	<1	9:40	2	<1
5/13	(火)	10:00	1	<1	10:20	2	<1
5/20	(火)	—	—	—	9:40	6	1
5/27	(火)	—	—	—	9:40	8	<1
平均値		—	1	<1	—	5	1
最小値		—	<1	<1	—	2	<1
最大値		—	1	<1	—	8	1

特記事項

5/20(火)、5/27(火) 水処理施設停止

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和7年5月分]

調査日：令和7年5月13日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:00	10:20
pH	[-]	7.2(21℃)	7.9(21℃)
COD	[mg/L]	21	32
T-N	[mg/L]	21	43

特記事項

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和7年5月分]

調査日：令和7年5月13日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:00	10:20
T-P	[mg/L]	0.02	0.04
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉍油類含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌数	[CFU/mL]	0	0

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）〔令和 7 年 5 月分〕

調査日：令和7年5月8日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	8:58	9:42	8:54	-			-	
透明度 [m]	3.1	2.1	1.8	1.8	～	3.1	2.3	
水温 [°C]	15.7	15.8	15.6	15.6	～	15.8	15.7	
	15.0	14.4	14.1	14.1	～	15.0	14.5	
塩分 [-]	31.5	30.1	25.3	25.3	～	31.5	29.0	
	32.7	32.7	32.6	32.6	～	32.7	32.7	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	3	5	5	3	～	5	4	
	2	3	5	2	～	5	3	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	1	2	2	1	～	2	2	
	<1	2	3	<1	～	3	2	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	
	8.1	8.1	8.0	8.0	～	8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.7	3.6	4.3	2.7	～	4.3	3.5	
	2.3	2.3	2.0	2.0	～	2.3	2.2	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.4	8.3	8.9	8.3	～	8.9	8.5
	飽和度 [%]	8.0	7.4	6.5	6.5	～	8.0	7.3
全窒素 (T-N) [mg/L]	103	101	105	101	～	105	103	
	97	89	77	77	～	97	88	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.58	0.74	0.70	0.58	～	0.74	0.67	
	0.45	0.42	0.56	0.42	～	0.56	0.48	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.039	0.038	0.067	0.038	～	0.067	0.048	
	0.027	0.042	0.041	0.027	～	0.042	0.037	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌数 [CFU/100mL]	1.3×10^1	6.8×10^2	1.3×10^3	1.3×10^1	～	1.3×10^3	6.6×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和 7 年 5 月分〕

調査日：令和7年5月8日

項目	調査点						最小値	～	最大値	平均値	
	13	14	15	16	17	18					
時刻	8:46	9:15	9:27	9:31	9:16	8:38	-	-	-	-	
透明度 [m]	2.8	3.0	2.5	2.1	2.0	1.9	1.9	～	3.0	2.4	
水温 [°C]	15.8	16.0	16.0	15.7	15.3	15.7	15.3	～	16.0	15.8	
塩分 [-]	31.5	31.1	30.3	30.4	27.0	26.0	26.0	～	31.5	29.4	
	32.8	32.8	32.7	32.7	32.6	32.6	32.6	～	32.8	32.7	
濁度 [度(カリン)]	<1	<1	1	1	1	2	<1	～	2	1	
	1	2	2	2	2	3	1	～	3	2	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	2	2	6	4	5	5	2	～	6	4	
	3	2	3	3	6	4	2	～	6	4	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	1	1	2	1	2	2	1	～	2	2	
	2	1	2	2	3	2	1	～	3	2	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.2	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.2	8.2	
	8.1	8.1	8.1	8.1	7.9	8.0	7.9	～	8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.9	2.9	3.9	3.4	3.8	4.0	2.9	～	4.0	3.5	
	1.5	1.9	1.6	1.9	2.2	2.5	1.5	～	2.5	1.9	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.3	8.6	8.6	8.4	9.2	9.7	8.3	～	9.7	8.8
	飽和度 [%]	7.9	8.0	7.8	7.5	5.5	8.0	5.5	～	8.0	7.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	102	106	105	102	109	115	102	～	115	107	
	96	97	94	91	66	96	66	～	97	90	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.52	0.59	0.82	0.87	0.82	1.2	0.52	～	1.2	0.80	
	0.33	0.37	0.32	0.33	0.61	0.50	0.32	～	0.61	0.41	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.032	0.039	0.046	0.048	0.061	0.063	0.032	～	0.063	0.048	
	0.024	0.041	0.023	0.025	0.047	0.035	0.023	～	0.047	0.033	
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]	3.6	3.0	3.5	3.8	5.9	4.4	3.0	～	5.9	4.0	
	0.7	1.1	0.6	0.9	2.5	1.1	0.6	～	2.5	1.2	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌数 [CFU/100mL]	2.4×10^1	4.6×10^1	9.7×10^1	1.0×10^3	1.2×10^3	1.2×10^3	2.4×10^1	～	1.2×10^3	5.9×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地周辺)[令和7年5月分]

項 目		測 定 点	
		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地周辺)[令和7年5月分]

項 目		測 定 点	
		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3		
項 目		日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	13 (火)	0.006	0.010	0.005	0.007	
	14 (水)	0.005	0.008	0.003	0.005	
	15 (木)	0.005	0.006	0.004	0.005	
	16 (金)	0.005	0.007	0.004	0.006	
	17 (土)	0.003	0.004	0.003	0.005	
	18 (日)	0.004	0.006	0.004	0.005	
	19 (月)	0.004	0.007	0.004	0.006	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.004		
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		0.005		
1 時間値の最高値 (ppm)		0.010		0.007		
1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

二酸化硫黄測定結果(堺基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2		
項 目		日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	21 (水)	0.005	0.007	0.004	0.008	
	22 (木)	0.004	0.005	0.002	0.003	
	23 (金)	0.005	0.006	0.003	0.004	
	24 (土)	0.004	0.005	0.002	0.003	
	25 (日)	0.003	0.004	0.002	0.002	
	26 (月)	0.004	0.005	0.003	0.004	
	27 (火)	0.005	0.010	0.003	0.006	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.003		
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.004		
1 時間値の最高値 (ppm)		0.010		0.008		
1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	13 (火)	0.005	0.013	0.005	0.018
	14 (水)	0.004	0.011	0.005	0.021
	15 (木)	0.003	0.010	0.003	0.013
	16 (金)	0.005	0.011	0.006	0.028
	17 (土)	0.005	0.020	0.004	0.027
	18 (日)	0.004	0.015	0.002	0.012
	19 (月)	0.003	0.012	0.005	0.022
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.004		0.004	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.005		0.006	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.020		0.028	

一酸化窒素測定結果(堺基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	21 (水)	0.018	0.062	0.016	0.059
	22 (木)	0.004	0.015	0.005	0.018
	23 (金)	0.004	0.009	0.005	0.009
	24 (土)	0.000	0.001	0.003	0.008
	25 (日)	0.001	0.005	0.005	0.011
	26 (月)	0.007	0.028	0.013	0.042
	27 (火)	0.006	0.026	0.013	0.051
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.006		0.009	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.018		0.016	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.062		0.059	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	13 (火)	0.015	0.025	0.020	0.032
	14 (水)	0.015	0.027	0.018	0.038
	15 (木)	0.012	0.022	0.015	0.028
	16 (金)	0.017	0.025	0.021	0.032
	17 (土)	0.009	0.020	0.009	0.029
	18 (日)	0.010	0.020	0.010	0.025
	19 (月)	0.012	0.028	0.015	0.029
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.013		0.015	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.017		0.021	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.028		0.038	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0	

二酸化窒素測定結果(堺基地周辺)[令和7年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	21 (水)	0.023	0.032	0.021	0.032
	22 (木)	0.011	0.027	0.010	0.025
	23 (金)	0.015	0.031	0.011	0.022
	24 (土)	0.004	0.009	0.007	0.011
	25 (日)	0.008	0.022	0.009	0.023
	26 (月)	0.019	0.039	0.016	0.030
	27 (火)	0.014	0.043	0.016	0.043
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.014		0.013	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.023		0.021	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.043		0.043	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第13号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地周辺)[令和7年5月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	13(火)	0.020	76.5	0.036	0.025	78.5	0.046
	14(水)	0.019	79.6	0.038	0.023	79.0	0.054
	15(木)	0.016	78.0	0.032	0.018	81.3	0.041
	16(金)	0.022	78.7	0.032	0.027	77.3	0.058
	17(土)	0.014	67.0	0.040	0.013	67.5	0.056
	18(日)	0.014	74.4	0.031	0.012	80.7	0.028
	19(月)	0.016	78.7	0.035	0.020	74.6	0.043
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.017			0.020		
日平均値の最高値(ppm)		0.022			0.027		
1時間値の最高値(ppm)		0.040			0.058		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		76.5			77.3		

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地周辺)[令和7年5月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	21(水)	0.041	56.5	0.091	0.037	55.9	0.085
	22(木)	0.015	74.7	0.042	0.015	65.2	0.043
	23(金)	0.019	79.3	0.039	0.016	68.4	0.031
	24(土)	0.005	90.8	0.010	0.010	66.4	0.019
	25(日)	0.010	85.3	0.024	0.014	65.3	0.032
	26(月)	0.026	71.8	0.065	0.029	56.0	0.068
	27(火)	0.019	70.8	0.068	0.029	55.8	0.094
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.019			0.021		
日平均値の最高値(ppm)		0.041			0.037		
1時間値の最高値(ppm)		0.091			0.094		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		70.0			59.8		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

$$= (\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(期間)間にわたる総和}) / (\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和})$$

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果（大阪基地周辺）[令和7年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日平均値 (ng/m^3)	1 時間値の 最高値 (ng/m^3)	日平均値 (ng/m^3)	1 時間値の 最高値 (ng/m^3)
日 別 値	13 (火)	0.028	0.046	0.030	0.047
	14 (水)	0.021	0.032	0.022	0.040
	15 (木)	0.017	0.030	0.020	0.036
	16 (金)	0.015	0.023	0.018	0.026
	17 (土)	0.018	0.045	0.022	0.043
	18 (日)	0.020	0.036	0.022	0.036
	19 (月)	0.027	0.046	0.027	0.047
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ng/m^3)		0.021		0.023	
日平均値の最高値 (ng/m^3)		0.028		0.030	
1 時間値の最高値 (ng/m^3)		0.046		0.047	
1 時間値が $0.20\text{ng}/\text{m}^3$ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が $0.10\text{ng}/\text{m}^3$ を超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果（堺基地周辺）[令和7年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日平均値 (ng/m^3)	1 時間値の 最高値 (ng/m^3)	日平均値 (ng/m^3)	1 時間値の 最高値 (ng/m^3)
日 別 値	21 (水)	0.020	0.045	0.023	0.042
	22 (木)	0.007	0.021	0.005	0.020
	23 (金)	0.018	0.034	0.017	0.032
	24 (土)	0.011	0.019	0.012	0.032
	25 (日)	0.005	0.010	0.003	0.013
	26 (月)	0.009	0.017	0.008	0.022
	27 (火)	0.009	0.028	0.009	0.026
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ng/m^3)		0.011		0.011	
日平均値の最高値 (ng/m^3)		0.020		0.023	
1 時間値の最高値 (ng/m^3)		0.045		0.042	
1 時間値が $0.20\text{ng}/\text{m}^3$ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が $0.10\text{ng}/\text{m}^3$ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1 日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果（風向・風速）（大阪基地周辺）[令和7年5月分]

測定点		No. 2				No. 3				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	13 (火)	1.9	3.5	WSW	WSW	2.1	3.7	WSW	WSW	
	14 (水)	1.6	3.2	SW	W	1.8	3.8	W	W	
	15 (木)	2.2	4.4	WSW	W	2.6	5.4	W	W	
	16 (金)	0.9	2.8	WSW	WSW	1.5	3.5	W	W	
	17 (土)	2.5	5.0	SW	W	3.0	5.1	WSW	W	
	18 (日)	2.0	3.5	WSW	WSW	2.4	3.5	W	WSW	
	19 (月)	1.7	3.1	WSW	WSW	2.1	4.4	W	WSW	
	有効測定日数 (日)		7				7			
	測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.8				2.2				
期間最大風速 (m/s)		5.0				5.4				
期間最多風向 (16方位)		WSW				W				

気象観測結果（風向・風速）（堺基地周辺）[令和7年5月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	21 (水)	1.2	2.7	WNW	NNW	1.0	2.6	WNW	ENE
	22 (木)	2.0	4.2	NE	NE	1.7	4.6	SSW	E
	23 (金)	1.4	2.1	ESE, NNW	N	1.3	1.9	ESE	ESE
	24 (土)	1.6	2.7	ESE	E	1.1	1.8	ESE	ESE
	25 (日)	1.8	2.9	WNW	NNE	2.1	3.5	SE	ESE
	26 (月)	1.1	2.3	ENE	ENE	0.9	1.8	SE	SE
	27 (火)	1.9	3.8	ESE	ENE	0.9	1.6	NNE	SE
	有効測定日数 (日)		7				7		
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.6				1.3			
期間最大風速 (m/s)		4.2				4.6			
期間最多風向 (16方位)		ENE				ESE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地周辺) [令和7年5月分]

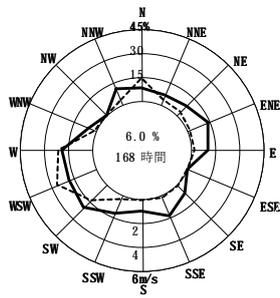
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	6	6	3	4	—	1	3	1	4	22	43	35	2	—	5	23	10	168
頻度 (%)	3.6	3.6	1.8	2.4	—	0.6	1.8	0.6	2.4	13.1	25.6	20.8	1.2	—	3.0	13.7	6.0	-
平均風速 (m/s)	0.9	1.1	1.8	1.4	—	0.9	1.8	1.0	1.6	2.6	2.3	2.4	0.6	—	1.4	1.1	0.1	-

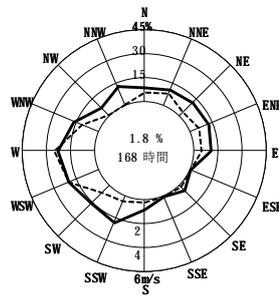
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	13	6	9	7	—	1	—	3	6	11	34	42	19	2	2	10	3	168
頻度 (%)	7.7	3.6	5.4	4.2	—	0.6	—	1.8	3.6	6.5	20.2	25.0	11.3	1.2	1.2	6.0	1.8	-
平均風速 (m/s)	1.4	1.5	1.6	1.4	—	0.5	—	0.8	2.3	2.1	2.7	3.0	2.2	1.0	1.7	1.2	0.2	-

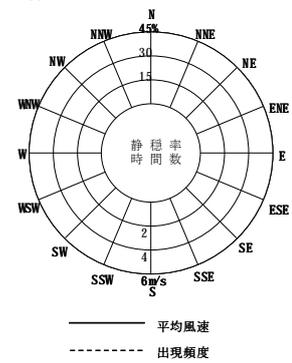
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地周辺) [令和7年5月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地周辺) [令和7年5月分]

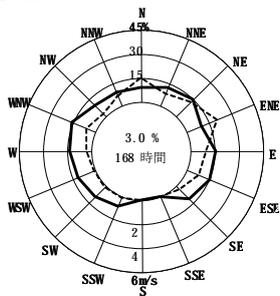
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	14	21	34	16	13	6	—	—	1	2	2	5	9	4	11	25	5	168
頻度 (%)	8.3	12.5	20.2	9.5	7.7	3.6	—	—	0.6	1.2	1.2	3.0	5.4	2.4	6.5	14.9	3.0	-
平均風速 (m/s)	1.6	2.0	1.3	2.0	2.0	1.5	—	—	0.9	1.2	1.5	1.8	2.0	1.3	1.2	1.2	0.3	-

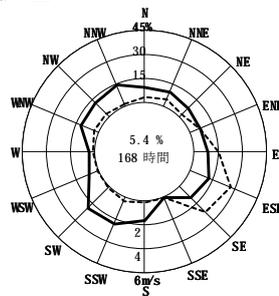
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	8	4	11	24	44	37	—	1	4	2	2	2	6	5	3	6	9	168
頻度 (%)	4.8	2.4	6.5	14.3	26.2	22.0	—	0.6	2.4	1.2	1.2	1.2	3.6	3.0	1.8	3.6	5.4	-
平均風速 (m/s)	1.3	0.9	0.9	1.1	1.6	1.2	—	1.6	2.3	2.5	0.9	0.5	1.6	1.7	1.9	1.3	0.2	-

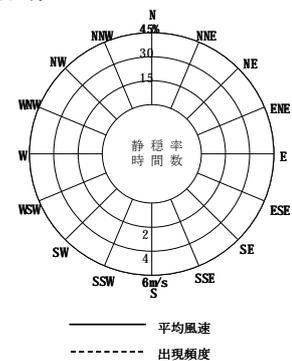
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地周辺) [令和7年5月分]

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月13日8時～18時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	75	73	76	65	63	66	54	52	59	69	67.8	69.8	自動車
No. 3	62	55	66	54	50	60	49	46	54	59	53.8	61.1	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月21日8時～18時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 1	79	77	80	72	70	73	65	63	66	74	72.4	75.0	自動車
No. 2	69	68	70	61	59	62	51	49	53	64	62.1	64.6	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地周辺） [令和7年5月]

調査地点：No.2

調査日：令和7年5月13日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	76	65	53	69.8	自動車
09:00～	74	66	52	68.8	自動車
10:00～	76	63	54	69.8	自動車
11:00～	75	66	56	69.4	自動車
12:00～	76	64	52	69.1	自動車
13:00～	73	65	59	68.0	自動車
14:00～	75	65	56	69.1	自動車
15:00～	74	65	55	68.2	自動車
16:00～	73	65	53	67.8	自動車
17:00～	74	64	52	68.3	自動車
最小値	73	63	52	67.8	
最大値	76	66	59	69.8	
平均値	75	65	54	69	

道路交通騒音調査結果（大阪基地周辺） [令和7年5月]

調査地点：No.3

調査日：令和7年5月13日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	63	57	46	59.4	自動車
09:00～	65	56	54	60.5	自動車
10:00～	55	51	49	54.6	自動車
11:00～	61	52	49	57.1	自動車
12:00～	58	52	50	53.8	自動車
13:00～	62	60	51	59.5	自動車
14:00～	65	53	49	59.4	自動車
15:00～	61	50	48	57.4	自動車
16:00～	63	52	49	58.2	自動車
17:00～	66	53	48	61.1	自動車
最小値	55	50	46	53.8	
最大値	66	60	54	61.1	
平均値	62	54	49	59	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地周辺） [令和7年5月分]

調査地点：No.1

調査日：令和7年5月21日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	77	72	63	72.7	自動車
09:00～	78	73	65	73.6	自動車
10:00～	79	73	66	74.6	自動車
11:00～	79	73	66	74.3	自動車
12:00～	79	73	65	74.6	自動車
13:00～	77	70	64	72.4	自動車
14:00～	80	72	66	74.6	自動車
15:00～	78	71	65	73.5	自動車
16:00～	79	71	65	73.7	自動車
17:00～	80	72	64	75.0	自動車
最小値	77	70	63	72.4	
最大値	80	73	66	75.0	
平均値	79	72	65	74	

道路交通騒音調査結果（堺基地周辺） [令和7年5月分]

調査地点：No.2

調査日：令和7年5月21日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00～	69	62	49	64.1	自動車
09:00～	70	61	51	63.8	自動車
10:00～	70	61	51	64.4	自動車
11:00～	70	60	49	63.7	自動車
12:00～	69	59	51	63.2	自動車
13:00～	70	61	51	63.9	自動車
14:00～	70	62	53	64.6	自動車
15:00～	69	60	51	64.1	自動車
16:00～	68	61	50	63.1	自動車
17:00～	68	59	51	62.1	自動車
最小値	68	59	49	62.1	
最大値	70	62	53	64.6	
平均値	69	61	51	64	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月13日8時～18時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	47	44	49	37	34	40	29	26	32
No. 3	37	34	40	34	31	37	30	27	34

道路交通振動調査結果総括表（堺基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月21日8時～18時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	45	43	47	42	40	45	39	36	42
No. 2	41	37	43	34	31	37	30	28	32

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和7年5月13日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	46	36	29
09:00～	47	36	29
10:00～	49	36	29
11:00～	49	40	32
12:00～	49	38	28
13:00～	46	36	30
14:00～	47	38	28
15:00～	48	37	28
16:00～	46	35	28
17:00～	44	34	26
最小値	44	34	26
最大値	49	40	32
平均値	47	37	29

道路交通振動調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.3

調査日：令和7年5月13日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	34	31	27
09:00～	40	34	31
10:00～	37	33	30
11:00～	39	37	34
12:00～	36	32	29
13:00～	38	35	32
14:00～	39	36	33
15:00～	37	33	29
16:00～	38	34	30
17:00～	36	31	27
最小値	34	31	27
最大値	40	37	34
平均値	37	34	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.1

調査日：令和7年5月21日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	44	40	37
09:00～	46	43	41
10:00～	47	45	42
11:00～	47	44	41
12:00～	46	43	40
13:00～	44	40	37
14:00～	47	43	40
15:00～	45	42	39
16:00～	45	42	38
17:00～	43	40	36
最小値	43	40	36
最大値	47	45	42
平均値	45	42	39

道路交通振動調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和7年5月21日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00～	38	32	29
09:00～	41	35	30
10:00～	43	35	32
11:00～	42	35	31
12:00～	41	34	31
13:00～	41	34	29
14:00～	43	37	32
15:00～	42	34	30
16:00～	41	34	29
17:00～	37	31	28
最小値	37	31	28
最大値	43	37	32
平均値	41	34	30

注：平均値は算術平均値である。

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月13日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	5,886	5,322	11,208	18	0.2
No. 2	3,537	7,266	10,803	9	0.1
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	524	706	1,230	258	21.0

交通量調査結果総括表（堺基地周辺） [令和7年5月分]

調査日時：令和7年5月21日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	9,392	13,986	23,378	14	0.1
No. 2	3,487	10,764	14,251	1	0.0
No. 3	7,619	11,796	19,415	5	0.0
No. 4	206	28	234	222	94.9

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和7年5月13日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	300	588	888	0	33.8	0.0	168	102	270	0	62.2	0.0	468	690	1,158	0	40.4	0.0
09:00～	410	300	710	2	57.7	0.3	336	138	474	0	70.9	0.0	746	438	1,184	2	63.0	0.2
10:00～	427	246	673	1	63.4	0.1	253	144	397	7	63.7	1.8	680	390	1,070	8	63.6	0.7
11:00～	535	180	715	1	74.8	0.1	324	174	498	0	65.1	0.0	859	354	1,213	1	70.8	0.1
12:00～	321	216	537	3	59.8	0.6	282	216	498	0	56.6	0.0	603	432	1,035	3	58.3	0.3
13:00～	270	324	594	0	45.5	0.0	187	210	397	1	47.1	0.3	457	534	991	1	46.1	0.1
14:00～	361	294	655	1	55.1	0.2	343	264	607	1	56.5	0.2	704	558	1,262	2	55.8	0.2
15:00～	319	294	613	1	52.0	0.2	246	240	486	0	50.6	0.0	565	534	1,099	1	51.4	0.1
16:00～	240	270	510	0	47.1	0.0	222	318	540	0	41.1	0.0	462	588	1,050	0	44.0	0.0
17:00～	186	258	444	0	41.9	0.0	156	546	702	0	22.2	0.0	342	804	1,146	0	29.8	0.0
合計	3,369	2,970	6,339	9	53.1	0.1	2,517	2,352	4,869	9	51.7	0.2	5,886	5,322	11,208	18	52.5	0.2

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和7年5月13日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	168	318	486	0	34.6	0.0	180	282	462	0	39.0	0.0	348	600	948	0	36.7	0.0
09:00～	186	402	588	0	31.6	0.0	228	318	546	0	41.8	0.0	414	720	1,134	0	36.5	0.0
10:00～	234	306	540	0	43.3	0.0	138	246	384	0	35.9	0.0	372	552	924	0	40.3	0.0
11:00～	267	294	561	3	47.6	0.5	182	372	554	2	32.9	0.4	449	666	1,115	5	40.3	0.4
12:00～	283	336	619	1	45.7	0.2	234	336	570	0	41.1	0.0	517	672	1,189	1	43.5	0.1
13:00～	199	318	517	1	38.5	0.2	175	468	643	1	27.2	0.2	374	786	1,160	2	32.2	0.2
14:00～	150	414	564	0	26.6	0.0	126	438	564	0	22.3	0.0	276	852	1,128	0	24.5	0.0
15:00～	163	462	625	1	26.1	0.2	174	462	636	0	27.4	0.0	337	924	1,261	1	26.7	0.1
16:00～	156	258	414	0	37.7	0.0	132	366	498	0	26.5	0.0	288	624	912	0	31.6	0.0
17:00～	72	348	420	0	17.1	0.0	90	522	612	0	14.7	0.0	162	870	1,032	0	15.7	0.0
合計	1,878	3,456	5,334	6	35.2	0.1	1,659	3,810	5,469	3	30.3	0.1	3,537	7,266	10,803	9	32.7	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和7年5月13日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	26	67	93	9	28.0	9.7	0	24	24	0	0.0	0.0	26	91	117	9	22.2	7.7
09:00～	46	25	71	29	64.8	40.8	39	26	65	35	60.0	53.8	85	51	136	64	62.5	47.1
10:00～	44	19	63	15	69.8	23.8	32	13	45	15	71.1	33.3	76	32	108	30	70.4	27.8
11:00～	32	37	69	15	46.4	21.7	27	19	46	16	58.7	34.8	59	56	115	31	51.3	27.0
12:00～	27	43	70	16	38.6	22.9	16	13	29	11	55.2	37.9	43	56	99	27	43.4	27.3
13:00～	26	25	51	21	51.0	41.2	37	49	86	20	43.0	23.3	63	74	137	41	46.0	29.9
14:00～	30	20	50	14	60.0	28.0	37	56	93	21	39.8	22.6	67	76	143	35	46.9	24.5
15:00～	22	30	52	10	42.3	19.2	35	30	65	11	53.8	16.9	57	60	117	21	48.7	17.9
16:00～	18	12	30	0	60.0	0.0	0	36	36	0	0.0	0.0	18	48	66	0	27.3	0.0
17:00～	6	18	24	0	25.0	0.0	24	144	168	0	14.3	0.0	30	162	192	0	15.6	0.0
合計	277	296	573	129	48.3	22.5	247	410	657	129	37.6	19.6	524	706	1,230	258	42.6	21.0

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和7年5月21日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	414	1,050	1,464	0	28.3	0.0	288	840	1,128	0	25.5	0.0	702	1,890	2,592	0	27.1	0.0
09:00～	560	774	1,334	2	42.0	0.1	585	552	1,137	3	51.5	0.3	1,145	1,326	2,471	5	46.3	0.2
10:00～	585	396	981	3	59.6	0.3	589	510	1,099	1	53.6	0.1	1,174	906	2,080	4	56.4	0.2
11:00～	594	420	1,014	0	58.6	0.0	577	480	1,057	1	54.6	0.1	1,171	900	2,071	1	56.5	0.0
12:00～	498	528	1,026	0	48.5	0.0	643	522	1,165	1	55.2	0.1	1,141	1,050	2,191	1	52.1	0.0
13:00～	373	498	871	1	42.8	0.1	360	504	864	0	41.7	0.0	733	1,002	1,735	1	42.2	0.1
14:00～	529	528	1,057	1	50.0	0.1	649	462	1,111	1	58.4	0.1	1,178	990	2,168	2	54.3	0.1
15:00～	486	822	1,308	0	37.2	0.0	510	852	1,362	0	37.4	0.0	996	1,674	2,670	0	37.3	0.0
16:00～	288	864	1,152	0	25.0	0.0	384	816	1,200	0	32.0	0.0	672	1,680	2,352	0	28.6	0.0
17:00～	216	1,518	1,734	0	12.5	0.0	264	1,050	1,314	0	20.1	0.0	480	2,568	3,048	0	15.7	0.0
合計	4,543	7,398	11,941	7	38.0	0.1	4,849	6,588	11,437	7	42.4	0.1	9,392	13,986	23,378	14	40.2	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和7年5月21日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	144	414	558	0	25.8	0.0	114	588	702	0	16.2	0.0	258	1,002	1,260	0	20.5	0.0
09:00～	198	312	510	0	38.8	0.0	216	492	708	0	30.5	0.0	414	804	1,218	0	34.0	0.0
10:00～	288	450	738	0	39.0	0.0	187	522	709	1	26.4	0.1	475	972	1,447	1	32.8	0.1
11:00～	156	330	486	0	32.1	0.0	156	384	540	0	28.9	0.0	312	714	1,026	0	30.4	0.0
12:00～	138	498	636	0	21.7	0.0	222	612	834	0	26.6	0.0	360	1,110	1,470	0	24.5	0.0
13:00～	228	426	654	0	34.9	0.0	186	582	768	0	24.2	0.0	414	1,008	1,422	0	29.1	0.0
14:00～	258	528	786	0	32.8	0.0	228	594	822	0	27.7	0.0	486	1,122	1,608	0	30.2	0.0
15:00～	204	576	780	0	26.2	0.0	102	492	594	0	17.2	0.0	306	1,068	1,374	0	22.3	0.0
16:00～	210	606	816	0	25.7	0.0	84	852	936	0	9.0	0.0	294	1,458	1,752	0	16.8	0.0
17:00～	102	804	906	0	11.3	0.0	66	702	768	0	8.6	0.0	168	1,506	1,674	0	10.0	0.0
合計	1,926	4,944	6,870	0	28.0	0.0	1,561	5,820	7,381	1	21.1	0.0	3,487	10,764	14,251	1	24.5	0.0

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.3

調査日時：令和7年5月21日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	258	540	798	0	32.3	0.0	271	942	1,213	1	22.3	0.1	529	1,482	2,011	1	26.3	0.0
09:00～	421	486	907	1	46.4	0.1	384	558	942	0	40.8	0.0	805	1,044	1,849	1	43.5	0.1
10:00～	606	516	1,122	0	54.0	0.0	505	384	889	1	56.8	0.1	1,111	900	2,011	1	55.2	0.0
11:00～	528	420	948	0	55.7	0.0	414	456	870	0	47.6	0.0	942	876	1,818	0	51.8	0.0
12:00～	420	402	822	0	51.1	0.0	421	426	847	1	49.7	0.1	841	828	1,669	1	50.4	0.1
13:00～	312	414	726	0	43.0	0.0	306	402	708	0	43.2	0.0	618	816	1,434	0	43.1	0.0
14:00～	361	438	799	1	45.2	0.1	402	636	1,038	0	38.7	0.0	763	1,074	1,837	1	41.5	0.1
15:00～	456	570	1,026	0	44.4	0.0	324	600	924	0	35.1	0.0	780	1,170	1,950	0	40.0	0.0
16:00～	582	708	1,290	0	45.1	0.0	222	492	714	0	31.1	0.0	804	1,200	2,004	0	40.1	0.0
17:00～	306	1,680	1,986	0	15.4	0.0	120	726	846	0	14.2	0.0	426	2,406	2,832	0	15.0	0.0
合計	4,250	6,174	10,424	2	40.8	0.0	3,369	5,622	8,991	3	37.5	0.0	7,619	11,796	19,415	5	39.2	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年5月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和7年5月21日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	14	0	14	14	100.0	100.0	0	6	6	0	-	-	14	6	20	14	70.0	70.0
09:00～	18	2	20	20	90.0	100.0	27	2	29	29	93.1	100.0	45	4	49	49	91.8	100.0
10:00～	18	1	19	19	94.7	100.0	23	0	23	23	100.0	100.0	41	1	42	42	97.6	100.0
11:00～	14	0	14	14	100.0	100.0	11	1	12	12	91.7	100.0	25	1	26	26	96.2	100.0
12:00～	10	3	13	13	76.9	100.0	10	3	13	13	76.9	100.0	20	6	26	26	76.9	100.0
13:00～	11	7	18	12	61.1	66.7	12	1	13	13	92.3	100.0	23	8	31	25	74.2	80.6
14:00～	9	1	10	10	90.0	100.0	12	0	12	12	100.0	100.0	21	1	22	22	95.5	100.0
15:00～	9	0	9	9	100.0	100.0	8	1	9	9	88.9	100.0	17	1	18	18	94.4	100.0
16:00～	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0
17:00～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	103	14	117	111	88.0	94.9	103	14	117	111	88.0	94.9	206	28	234	222	88.0	94.9

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。